

令和4年3月吉日  
駒の学び舎  
世田谷区立駒沢中学校  
校長 棚田 和明

## 令和4年度に向けた改善方策

- 1 「家庭学習におけるe-ラーニングの有効活用の更なる向上」について
- 2 「ICTの活用による学習活動の充実に向けた指導の継続」について

- (1) タブレット端末に導入されている各種アプリケーションを授業の中で日常的に活用して、課題のオンライン提出や補充学習などを家庭学習として行える環境を提供していく。また、定期考查計画表に「e-ラーニング活用状況」を記入する欄を設けることなどを通して、積極的な活用を促していく。
- (2) オンライン授業やタブレット活用等に関する校内研修会を夏季休業中などに集中的に実施し、教員のICTスキル向上を継続的に図っていく。
- (3) セーフティ教室やゲストティーチャーによる講座を通して情報モラルやネットリテラシーの醸成を図り、生徒が適切にICTを活用できる力を向上させる。

- 3 「コロナ禍の状況ではあるが、幅広く全学年に向けての情報提供」について

- (1) 学校ホームページや世田谷区学校緊急連絡情報配信サービスを活用して、学校の情報提供だけでなく、保護者会等の資料配付や録画配信などを工夫していきたい。
- (2) 3年生保護者対象に実施する進路説明会は出席者を制限せざるを得ない状況が続いている。1・2年生保護者への公開を可能な範囲で実施していきたい。進路説明会の資料配付は継続していくことにしている。
- (3) 参加人数を制限せざるをえない行事等については、別室で動画視聴できる機会を設定したり、活動の様子を期間限定で動画配信すること等を通して、情報発信のあり方を工夫していきたい。また、オンライン同時配信の要望もいただいているが、生徒活動については人権上の配慮が必要なことから、ライブ配信ができないことをご了解いただきたい。